

# Sakuragaoka

## だより



聞こえてくる虫の鳴き声が、蝉から秋の虫へと変わってきました。朝晩には心地よい風が吹き抜けるようになりましたが、日中の日差しはまだ強いです。巷では季節外れのインフルエンザや新型コロナウイルスが流行っています。感染には十分注意しながら、様々な学びに取り組んでまいります。

今学期も、どうぞよろしく願いいたします。

### ☆ 考える防災教室

9/19、9/26の2回に分けて、4年生が大阪ガスネットワーク株式会社の方に来ていただいて、考える防災教室を行いました。

災害には様々な種類があり、ひとたび災害がおこると暮らしはどのように変わるのかを学びました。そして、ライフラインが止まってしまった時、自分の命を守り、命をつなぐためにできる事を考えました。

南海トラフ地震は30年以内に70～80%の確率で起こるといわれています。今のうちからしっかりと備えをしておいてほしいです。



### ☆ 大根植え

9/14に気らくネット（寿生駒連絡協議会）の方5人に来ていただいて、大根を植える畑の準備をしていただきました。土起こし、肥料混ぜ、畝づくり、マルチ敷きと手際よく進められ、9/25には子どもと一緒に大根の種を植えました。大きく育ててくれることを、みんなで楽しみにしています。



### ☆ 全国学力・学習状況調査

4月に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果が届きました。本校は、国語、算数の平均正答率が概ね全国・奈良県を上回りました。国語では、図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することや、目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめて文章に書くことが苦手なようです。しかし、昨年度までの授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表したとの回答が73.3%で、全国よりも9.6ポイント高かったです。その意欲が今後につながることを期待しています。算数では、正三角形の意味や性質についての理解について弱さが見られました。

質問紙調査の結果では、人の役に立つ人間になりたいと思っている児童は99%でした。また、友だち関係に満足していると答えた児童は95%でした。

昨年度までの授業で、ICT機器の週3回以上の利用は79.2%で、全国よりも16.8ポイント高くなりました。職員は今後も研鑽を積み、ICT機器も活用しながら、さらにわかりやすい授業づくりを目指します。

調査の結果を、全職員で分析、共有し、今後の学習活動や学校生活の改善に生かしていきたいと思っております。